

平成30年度 農業青年組織等活動活性化事業
(地域青年農業者等グループ活動活性化助成)

事業主体名 KEファーマーズ

1 目的

現在、KEファーマーズは全会員が茶栽培を行っており、茶の消費量が減少する厳しい情勢の中、経営向上に向けた対策を模索している。

当クラブでは、平成29年に外国人向け一煎茶パックをプロジェクト活動の一環として制作し、これまでに制作してきた3種類のオリジナルブレンド茶と合わせて、南九州市で銘柄統一された「知覧茶」のブランドの強化に取り組んできた。

本年度は、本事業を利用して更なる「知覧茶」の知名度拡大や、茶生産技術の向上などを図った。

2 実施状況

(1) 「知覧茶」PR活動

クラブの新商品をイメージしたユニフォームを制作して、12月にウォーターフロントにて開催されたファーマーズマーケットに参加した。消費者から声を掛けられる機会が増え、「知覧茶」PR活動の向上が図られた。



写真1 ユニフォームを着用したPR活動

(2) 研修会

一番茶・二番茶後に、クラブ員が生産した茶を持ち寄り、互いに品質向上を目的とした意見交換や生産工程における工夫点などについて検討会を実施した。普及指導員や営農指導員などから、専門的なアドバイスをもらうことができ、生産技術の向上に向けて効果的な研修会を実施できた。



写真2 一番茶・二番茶後の求品会

(3) 先進地視察

福岡県の農作物の産直市場を視察し、どのような売り場を作ることが、販売意欲の向上につながるのか現地研修を実施した。

3 今後の課題、取り組み

PR活動において、ブースの見栄えを改善し、若い消費者の目に留まるような工夫が課題として挙げられた。また、今後も引き続き研修会に取り組み、クラブ会員の更なる茶生産技術の向上に取り組む。



写真3 都市の直売市での現地研修